

製品名: Nidogen ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14698**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	136kDa

抗原情報

遺伝子名	NID1
別名	NID1; NID; Nidogen-1; NID-1; Entactin
遺伝子 ID	4811.0
SwissProt ID	P14543
免疫原	抗血清はヒト NID1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 219-268

背景

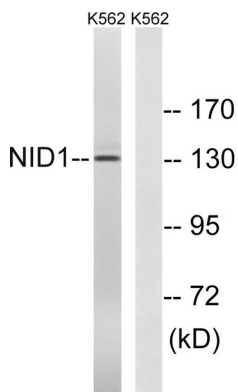
ニドジェン 1(NID1) ホモ・サピエンス この遺伝子は、基底膜糖タンパク質のニドジェンファミリーに属するタンパク質をコードする。このタンパク質は基底膜の他の複数の構成要素と相互作用し、細胞と細胞外マトリックスとの相互作用において役割を果たして

いる可能性がある。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: 硫酸化糖タンパク質。基底膜に広く分布し、ラミニンと密接に結合している。また、コラーゲン IV およびパルカンにも結合する。細胞と細胞外マトリックスとの相互作用に関与していると考えられます。、PTM:N 型および O 型グリコシル化されています。、類似性:NIDO ドメインを 1 つ含みます。、類似性:ニドジェン G2 ベータバレルドメインを 1 つ含みます。、類似性:チログロブリン 1 型ドメインを 1 つ含みます。、類似性:LDL 受容体クラス B リピートを 4 つ含みます。、類似性:EGF 様ドメインを 6 つ含みます。、サブユニット:FBLN1 および LGALS3BP と相互作用します。、

研究分野

シグナル伝達

画像データ



K562 細胞ライセートの NID1 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。